※2021年5月2日~2023年5月1日の期間

教育研究業績書

	フェハーリ フェリペ FERRARI FELIPE			特任准教授(博士(文学))				
専門分野 哲学・比	較思想							
ブラジル	ブラジル全国哲学大学院会 ANPOF、名古屋大学哲学会、中部哲学会、日本哲学会、比較思想学会、西田哲学会							
所属学会 欧州日本	会 欧州日本哲学会 ENOJP、国際日本哲学会 IAJP、ラテンアメリカ多文化思想学会 ALAFI							
担当科目 哲学概論	担当科目 哲学概論、公共哲学、社会思想史、ポルトガル語、基礎演習、専門演習							
I 教育活動								
教育実践上の主な業績				概	要			
1. 教育内容・方法の工夫(授業評価		グローバルな社会の舞台に立つことができるために、外国語の文法能力のみではなく、外						
等を含む)		国語で自分の意見を考え、他人に自分で考えたことを伝える自信をもつ必要があります。授						
		業では学生を、教育、文化、社会、哲学、宗教、倫理、技術などの様々な現代的な問題を考						
		えさせ、ディスカッションを行う。						
		特に哲学においては、過去・現代を問わず、同じ問題が異なった形で出て来ている。授業で						
		は古代ギリシャ以降 2500 年以上にもおよぶ哲学 (philosophia) の根本的な問題を様々な哲						
		学者の立場から	学者の立場から明らかにし、哲学の立場から現在社会の問題を考えさせる。現代社会にお					
		いて、外国人に対応できるような言語習得の関心が、高まっている。そのため授業では、外						
		国語の基礎知識	国語の基礎知識と運用能力を養成する。あわせて外国人に対する理解を深めるために、同					
		言語圏の社会、歴史、習慣など背景知識についても学び、異文化受容の態度を育む。						
2. 作成した教科書、教材、参考書		重松由美、瀧藤千恵美、Felipe Ferrari 『ブラジル・ポルトガル語を話そう! 改訂版』、						
		朝日出版社、2020年						
3. 教育方法・教育実践に関する発表、		なし	なし					
講演等								
4. その他教育活動上特記すべき事項		ブラジル教育省文学高等学校教員免許状						
		ブラジル教育省により哲学・文学教員免許						
		免許証番号: UNICAMP-498266						
Ⅲ 研究活動	1	T	1		T	1		
著書・論文等の名	→ 単著 治称	発行または		所、発表雑誌	編者・著者名 	該当頁数		
	共著	発表の年月	(巻・	号数)等の名称	(共著のみ記入)			
著書	<u> </u>	T	1		T	1		
Do mundo hierarquican		2022年4月	Editora Uı	nicamp	Fatima R. R. Evora,	1-138 頁		
ordenado à uniformidad	le				Marcio A. Damin			
material					Custodio, Felipe			
					Ferrari, et. al			
論文		T	1		T	1		
『善の研究』購読報行	上 単著	2021年12月	西田哲学会		Felipe Ferrari	1 頁		
The Absolute Nothin	igness 単著	2022年4月		hierarquicamente	Felipe Ferrari	23-37 頁		
as the Absolute Plac	e: An		ordenado à	uniformidade				
Aristotelian view on			material					
Kitarō Nishida's								
conception of basho								

学会発表						
発表(報告)名等	単独 共同 発表の年月		学会名等			
『善の研究』購読報告	共同	2021年6月	西田哲学会第十九回年次大会(オンライン)			
O Nada-Absoluto	単独 2021年 12月		15th International Colloquium for the History of Natural			
enquanto Primeiro-Motor:			Philosophy (ハイブリッド - サンパウロ州立カンピナス大学、ブラ			
A influência da Física de			ジル)			
Aristóteles na Topologia de						
Nishida Kitarō						
『善の研究』購読報告	共同	2021年6月	西田哲学会第十九回年次大会(オンライン)			
#147 – Filosofia	共同	2022年2月	Filosofia Pop #147 (オンライン)			
Intercultural						
Kuki Shūzō	共同	2022年3月	Filosofia Pop #149(オンライン)			
絶対矛盾的自己同一の現実	共同	2022年6月	ワークショップ:西田幾多郎における絶対矛盾的自己同一(南山大			
性			学)			
外部資金						
資金名		助成期間	課題名等			
「都学派およびポスト京都 2021		₹1月~	研究拠点構築型 代表者:檜垣立哉(大阪大学)			
学派における科学哲学およ	2023 年	F 12 月				
び技術哲学研究						
Ⅲ 社会における主な活動	 为					
学会活動						
2010年 3月~現在に至る	Brazil	Brazilian National Association of Graduate Studies in Philosophy ANPOF				
2012年3月~現在に至る	名古屋	名古屋大学哲学会				
2012年3月~現在に至る	中部哲学会					
2013年3月~現在に至る 日本書		日本哲学会				
2014年6月~現在に至る	比較思想学会					
2014年3月~現在に至る	西田哲学会					
2016年6月~現在に至る	European Network of Japanese Philosophy ENOJP					
2016年6月~現在に至る	International Association of Japanese Philosophy IAJP					
2018年8月~現在に至る	Latin-American Association of Inter-Cultural Thought ALAFI					
役員·委員等						
2014年12月~現在に至る	欧州日本哲学会 ENOJP (委員)					
2016年6月~現在に至る	International Association of Japanese Philosophy IAJP(委員)					
2018年6月~現在に至る 西田哲学会(幹事						
講演等	•					
2022年9月	022年9月 日常生活の哲学「四日市大学公開講座 2022」(四日市市)					